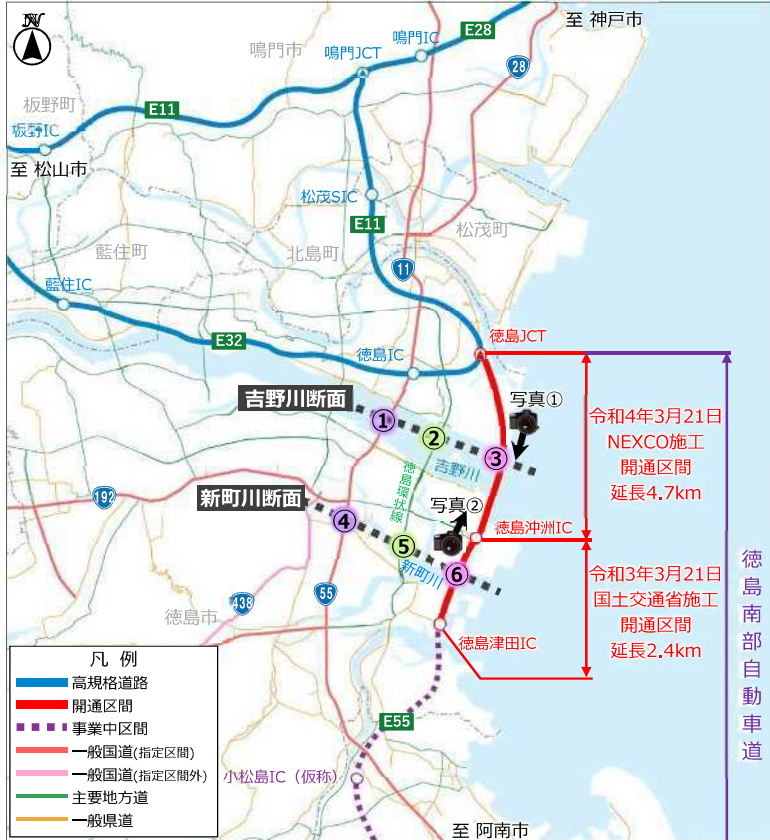


# ① 並行する国道11号、徳島環状線の交通分散

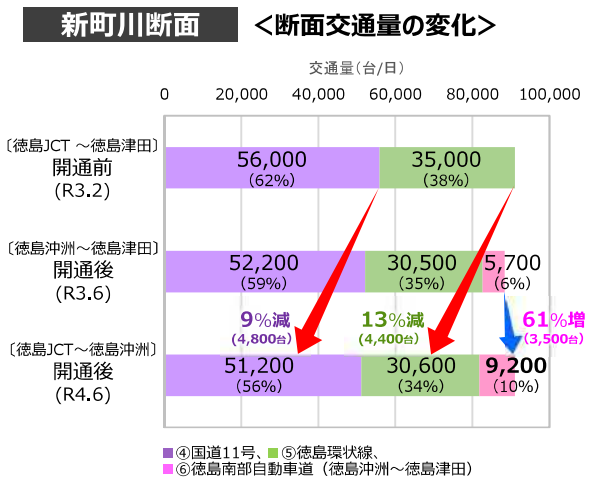
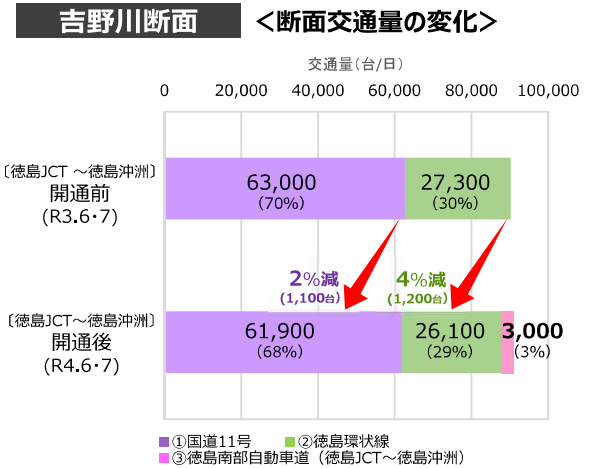
○徳島JCT～徳島沖洲IC間において**3,000**台/日、徳島沖洲IC～徳島津田IC間において**9,200**台/日が利用されています。

○交通分散により、国道11号で**最大9%**、徳島環状線で**最大13%**の交通量が減少し、徳島南部自動車道の交通量が**61%**増加しました。

## ▼徳島南部自動車道の利用により、渡河断面の交通量が分散



## ▼断面交通量の変化



## ▼開通区間の交通状況

写真① 徳島本線料金所周辺



写真② 徳島沖洲IC周辺

